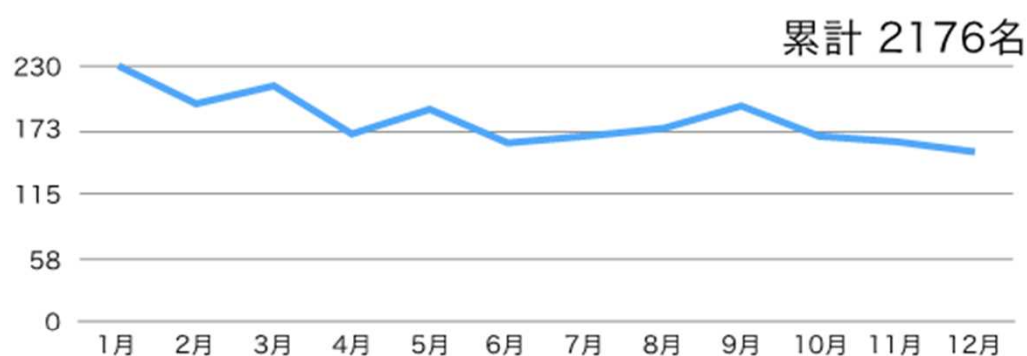


北部地域からの産婦人科外来受診状況 (2014)



市町村別



周産期統計（2011年度） 1

統計	全国	沖縄	順位
出生率（人口1,000対）	8.3	12.1	1位
合計特殊出生率	1.39	1.86	1位
低体重児出生率（人口1,000対）	9.6	10.6	2位
乳児死亡率（出生1,000対）	2.3	2.4	20位
新生児死亡率（出生1,000対）	1.1	1.2	17位
周産期死亡率（出産1,000対）	4.1	4.3	28位
死産率（出産1,000対）	23.9	31.8	4位
妊産婦死亡率（出産10万対）	43.8	-	21位

（沖縄県人口動態統計の概況，平成23年度刊行，2011）

周産期統計（2010年度） 2

統計	全国	沖縄
10代の出産	1.3	2.6
婚姻率	5.2	6.0
離婚率	1.87	2.6
乳児健診受診率	95.4 %	87.6 %
1歳6か月健診受診率	94.4 %	86.5 %
3歳健診受診率	91.9 %	82.2 %

（沖縄県人口動態統計の概況，平成23年度刊行，2011）

総合周産期母子医療センター
産科部門

総合周産期母子医療センター産科部門

病棟定床	35 ⇒ 43	床
一般病床	29 ⇒ 37	床
MFICU	6	
陣痛室	3	
分娩室（1室は手術室兼用）	2	
産婦人科外来診察室	3 ⇒ 6	室
産科担当医師	7	名
婦人科担当医師	2	名
看護師	45	名
看護助手， クラーク	7	名

病棟増築工事が終了し、2014年10月より運用開始

産科統計

		2012	2013	2014	
	外来受診数	73.7	78.7	126.7	名/日
	病床稼働率	108.7	108.7	101.5	%
	在院日数	8.4	6.3	5.7	日
	緊急母体搬送 (24時間以内に分娩)	62	60	42	件
MFICU	延入院数	2,612	2,586	2517	名
	稼働率	99.9	100.6	114.7	%
	入院数	4.5	4.0人	6.9	名/日
社会的 妊産婦	未受診妊婦	12	6	2	件
	助産施設適応	19	29	37	名/年
	若年妊産婦	42	47	40	名/年

(沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター産科部門：2012年1月1日～2014年12月31日)

分娩統計

年	2012	2013	2014
総分娩数	1,105	1,172	995
経膣分娩	651	677	556
帝王切開(率)	454(41.1%)	495(42.2%)	440(44.2%)
単胎	1,066	1,121	956
双胎	38	50	39
品胎	1	1	0
紹介患者 (率)	999 (90.4%)	1,082 (92.3%)	941(94%)
母体搬送 (率)	167 (15.1%)	145 (12.4%)	148(14.8%)
死産(率)	8 (0.7%)	7 (0.6%)	8(0.8%)

(沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター産科部門：2012年1月1日～2014年12月31日)

出生体重別分娩統計

	単胎		双胎	
	2013 (N=1121)	2014 (N=956)	2013 (N=50)	2014 (N=78)
<1000g	21	33	9	7
1000-1499g	18	24	9	9
1500-1999g	58	46	21	16
2000-2499g	164	131	38	33
2500g \leq	860	722	23	13

(沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター産科部門：2013年1月1日～2014年12月31日)

中部病院出生新生児に占める北部在住者

年	2011	2012	2013	2014
分娩数	982	1216	1317	1034
北部	143	202	201	107
国頭村	4	5	4	1
大宜味村	4	3	3	3
東村		6	3	1
今帰仁村	9	17	12	8
本部町	16	18	30	11
名護市	102	151	146	78
伊江村	4	2	3	2
伊平屋村		0	0	1
伊是名村	2	0	0	2
%	14.6	16.6	15.3	10.3

(沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター産科部門：2011年1月1日～2014年12月31日)

総合周産期母子医療センター新生児部門

病床数	30 床			2013	2014
特定ICU 後方病床(GCU)	12 床 18	病床利用 率(%)	NICU	99.9	100
新生児室	18 床		GCU	97.6	90.3
新生児専任医師	5 名	平均在院 日数(日)	NICU	11.4	12.3
看護師NICU GCU	25 名 19		GCU	16.4	16.6
看護補助員	4 名				
医師クランク	2 名				
臨床心理士	0 名				
保育士(嘱託)	1 名				

(沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター新生児部門：2012年4月1日～2013年3月31日)

居住医療圏別のNICU入院（2013）

医療圏	総数	出生体重（g）				
		<1000	-1499	-1999	-2499	2499<
北部	53	3	9	10	14	17
中部	338	22	17	71	87	138
南部	14	2	0	2	6	4
八重山	2					2

（2013.1.1-2013.12.31. 再入院は除く）

（沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター新生児部門：2013年1月1日～2013年12月31日）

産科部門の課題

1. 産婦人科医師＝総数11名（50歳代が2名）
 - A. 産科担当医師は8名，婦人科担当医師3名
 - B. 産科，MFICU，婦人科部門の当直業務が荷重
2. 県内で周産期医療に従事する産科医が少ない
 - C. 北部医療圏のバックアップ
 - D. 宮古病院への産科医師派遣
3. 分娩件数が多く、周産期センター産科病床以外にも妊産婦が入院

（沖縄県立中部病院総合周産期母子医療センター産科部門）